

サイコロジカル（上）



[サイコロジカル（上）_下载链接1_](#)

著者:西尾維新

出版者:講談社

出版时间:2002-11

装帧:新書判

isbn:9784061822832

死線の蒼（玖渚友）、――絶体絶命！

「きみは玖渚友（くさなぎとも）のことが本当は嫌いなんじゃないのかな？」

天才工学師・玖渚友のかつての「仲間（チーム）」、兎吊木垓輔（うつりぎがいすけ）が囚われる謎めいた研究所――墮落三昧（マッドデモン）斜道卿壱郎研究施設。友に引き連れられ、兎吊木を救出に向かう「ぼく」こと“戯言遣い・いーちゃん”の眼前に広げられる戦慄の“情景”。しかしその「終わり」は、さらなる「始まり」の前触れに過ぎなかった――！

絶好調、西尾維新の＜戯言シリーズ＞。こんな新青春エンタを待っていた！！

作者介绍:

西尾 維新（にしおいしん、1981年 -

）は、日本の作家。男性。ミステリーやライトノベルに属する作品を、主に著している。立命館大学政策科学部中退。2002年に『クビキリサイクル』で、第23回メフィスト賞を弱冠20歳で受賞しデビュー。同作の主人公を語り手とする『戯言シリーズ』で主に若年層に高い人気を博し、『このライトノベルがすごい!2006』において1位、『このライトノベルがすごい!2007』でも3位にランクインした。文芸誌『ファウスト』で活躍し、笠井潔、森博嗣、京極夏彦、清涼院流水、上遠野浩平らに強い影響を受けたことを同誌面上にて公言している。また、乙一、佐藤友哉、奈須きのこら『メフィスト』や『ファウスト』の若手執筆陣との友流がある。後書きは近況報告や関係者への礼に終始することの多いライトノベル作家には珍しく、メッセージ性の強いものを多く書く。これは彼が尊敬し影響を受けたと公言して止まない作家達のスタイルに良く似ている。趣味は、旅とその行った先で「本屋巡り」をすること。デビュー当時20歳だったこともあり、キャッチコピーは「京都の二十歳、西尾維新」だった。なお、西尾維新というペンネームは、ローマ字で書くと「NISIOISIN」であり、Oを中心に点対称となっており、また回文でもある。

竹（たけ、1983年 - ）は、女性のイラストレーター。戯言シリーズの挿絵など多くの作品を手がける。

目录:

[サイコロジカル（上）](#) [ダウンロード1](#)

标签

西尾維新

轻小说

西尾维新

戏言系列

日本文学

日本

推理

輕小説

评论

www瞬间觉得自己变成了西尾脑残粉（还是别了

[サイコロジカル（上）_下载链接1](#)

书评

[サイコロジカル（上）_下载链接1](#)